

2017年9月8日

チカホイベント：下水道事業パネル展 報告書



GKP 北海道は、平成 29 年 9 月 2 日（土）～3 日（日）、札幌駅前通地下広場（チ・カ・ホ）で「下水道事業パネル展」（札幌市と北海道地方下水道協会主催）の企画協力を行いました。土日の地下歩道の開催であり、会場には 2 日間で 1,700 人の来場で大盛況でした。この活動により、住民のみなさまに下水道の大切さ、魅力を感じ取っていただけたと思います。

GKP 北海道の企画協力は今年で 3 年目です。今回の GKP 北海道の企画としては、「道内下水道遺産パネル展示」、「じゅんかん育ち展示」、「全国マンホールカード展示ブース」、「衝撃弾性波実験デモに劣化管きよの実物展示」、「塩ビ管は材のブロック遊び」、「道内デザインマンホール総選挙」、さらに「ステージイベント」と盛りだくさんのコンテンツを提供いたしました。

道内デザインマンホール投票では、約 1,000 人もの方に投票いただき、1 位 札幌市、2 位 函館市、3 位 苫小牧市、4 位（同数） 芦別市、別海町となりました。

中でも来場者の目を引いたのが「全国マンホールカード全 222 種類展示」でした。実物カードのパネル展示に加え、訪れた方に直接手に取ってみることができるように机の上にマンホールカードを配置しました。

会場にはマンホールカードを見て来場されるお客さまが多く、また特に女性客が多く、「マンホールカードを 4 枚すでに持っている」「道内でこんなにあるのは知らなかった。これから旅行を兼ねて集めようと思う」「全国各地域であるのは知らなかった」等、マンホールカードに興味を持たれている数多くいらっしゃいました。



マンホールカードの展示



マンホーラーがたくさん来場しました



じゅんかん育ち展示



衝撃弾性波ロボット 子どもから大人まで興味津々



塩ビ端材のブロック遊び

初日ステージイベントでは、GKP 北海道より、こんなにすごいじゅんかん育ちを説明した後に、十勝地方幕別町で朝、採れたばかりのとうもろこしを北海道 GKP 会員が輸送し無料配布しました。



こんなにスゴイじゅんかん育ち



朝採れとうもろこしの配布

2日目のステージイベントでは、札幌市公文書館専門員の谷中さんによる「札幌市下水道の蓋について」、マンホールカード PJ リーダー山田さんによる「マンホールの魅力について」「マンホールカードを極める」、鶴巻工業(株)田家さんによる「マンホールの鉄蓋ができるまで」、GKP 北海道からは「道内マンホールカードの広報事例」のトークショーを行い増した。各トークショーの後には、本イベント限定の、マンホール缶バッジ（北海道限定

色の緑色)に、道内マンホールカード発行自治体のデザインマンホール缶バッジを配布いたしました。



谷中さま札幌市下水道の蓋について」



山田さま「マンホールの魅力について」



田家さま「マンホールの鉄蓋ができるまで」 GKP 北海道「道内マンホールカード広報事例」



また初日、2日目ともミニコンサートを開催し、会場を盛り上げました。



初日「おさるとジョージ」



2日目「北大連合吹奏楽団」

以上